

はぐくみ

平成 28 年 11 月 28 日発行 No.84

<http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-hym/index.html>

「確かな学力」向上にむけて！「学力向上の集い」の開催

11月16日（水）に山梨市民会館において、平成28年度学力向上推進事業「学力向上の集い」（峡東地区）を開催しました。当日は、保護者152名、一般の方2名、教職員121名、来賓・関係者27名の合計302名（昨年度289名）の多くの方々の参加をいただきました。

集いでは、山梨大学大学院教育学研究科准教授 清水宏幸氏による、「これからの社会に生かす学力の育成」～学校と家庭のさらなる連携のもとに～と題したご講演をいただきました。講師からは、文科省教科調査官、義務教育課指導主事、文科省教育課程部会ワーキング委員、そして大学での研究者としての視点から、以下のような内容で、これからの社会に生かす学力についてのお話を聴くことができました。

- これからの社会に求められる学力とは
 - ・次期学習指導要領改訂作業について
 - ・各教科が育成する資質・能力
 - ・主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）について
- H28年度全国学力学習状況調査結果について
- 思考と表現力の育成について
 - ・児童生徒が自分考えを記述すること
 - ・児童生徒の心をひらくこと
- 学校と家庭のさらなる連携を
 - ・大人が、子供たちのために真剣に学力向上や資質能力の獲得を考える時が来ている
 - ・山梨の子供たちの生活習慣の基盤は整っている
 - ・力を付けるためには、日々の積み重ねが大切
 - ・各校の調査結果の分析をもとにした授業改善
 - ・家庭での将来を見据えた、長い目での支援
 - ・学校との密なる連携



参加された方々からは、講演会終了後のアンケートに以下のようなご意見・ご感想（主なものを要約）をいただきました。他にも、会の運営等に関わる貴重なご意見もいただきました。今後に生かしていきたいと思えます。

- 「学力向上の集い」というタイトルから、難しい内容かと思ったが、生活習慣、人間同士の関わりが大切であることが理解できた。
- 子供たちが日々の学習の中で意見を出し合ったり、異なる意見や少数意見の折り合いをつけていくことで、思考力や協働、協調等社会性を学んでいくことをデータも交えて知ることができた。
- 子供たちの思考力や創造力を育み導くのは、今の社会で本当に大切だと思う。先生方の指導で大きく変化してしまうと思う。
- 分からないと考えないという子供が多い。「救える」ところにいる子供たちは、義務教育時代にできるだけ救うことが大切だと思う。
- 子供と一緒に勉強していかなければと感じた。国語もスマホに慣れ、漢字が中々書けないときもある。
- 学校の先生がよく見てくれているが、家庭学習を自らできるような雰囲気作りをしていきたい。
- 使える学力の養成が重要であると思う。
- 学校や家庭の大人たちが聞いて、待つてあげる余裕も大切だと思う。
- 子供たちが、自分の考えを持つことの重要性を改めて感じた。これからは、欧米人のように、自分の考えをしっかりと持ち、それを表現できるようになるよう、家庭でも手助けするようにしたい。
- 家庭の中でも、「考える」ということを大切に、声かけをしていきたい。
- 学力調査の結果から、子供たちの課題を学校と家庭が連携して取り組むことの具体を提案していただいた。
- 自立できる子供達をどのように育てるために家庭・地域・学校との連携を図っていきたいと思える提案である。
- 「論点整理」にあるように、一人ひとりが自らの可能性を最大限に発揮し、幸福な人生を自ら創り出していくことが重要であると思った。

◆◆十年経験者研修◆◆

11月15日(火)、一宮南小学校において「十年経験者研修教科指導研修会」が開かれました。

管内11名の研修者の中から、一宮南小学校の丸山枝里子教諭が1年生の国語の授業を提供してくれました。国語科における言語活動、「主体的・対話的で深い学び」、授業を支える「学習規律」「学級集団づくり」等、互いに今後の授業実践にいかすための研究協議を行いました。

また、経験を積んでいくと、自己中心的な考え方になりがちであることから、常に謙虚な気持ちで指導することなど、10年をひとつの節目として、大切な部分を確認することができました。



◆◆初任者研修授業研修実習校研修会◆◆

平成28年度初任者研修授業研修実習校研修会は、5月27日(金)に小学校対象者13名は八代小学校、中学校対象者6名は塩山中学校において開講しました。峡東地区では、小・中それぞれの学校において5回の研修会が開催され、11月25日(金)に小学校、12月9日(金)に中学校が開講式を迎えます。

この間、八代小学校・塩山中学校において、師範授業(下表)の提供・研究会の開催等、大変充実した研修会を開催していただくことができました。寫本八代小校長、佐藤塩山中校長をはじめ、両校の先生方の御協力により、実り多い初任者研修とすることができました。改めて感謝いたします。19名の初任者の先生方は、この研修を通して、教育者としての使命感と実践的指導力を養うとともに、幅広い知見を得ることができたと思います。各校での授業・教育活動の実践に活かし、更に向上していくことを期待いたします。



八代小学校会場		塩山中学校会場	
師範授業者	教科等	師範授業者	教科等
赤尾 若菜 教諭	校内研究	2学年教職員	学級活動
三枝 直美 教諭	国語科	佐々木 梢 教諭	国語科
標 直子 教諭	道徳	佐藤 佳奈 教諭	英語科
小林 彩夏 教諭	外国語活動	深澤 歩未 教諭	社会科
双木 智也 教諭	学級活動	村田有希子 教諭	学級活動

ともに、幅広い知見を得ることができたと思います。各校での授業・教育活動の実践に活かし、更に向上していくことを期待いたします。

◆◆指導主事学校訪問要請◆◆

月・日	学校名	形態	教科等	学年	研究内容等
12/7	加納岩小学校	研究授業	算数	1年	算数 活用学習「計算ピラミッド(たし算・ひき算)」
12/7	松里中学校	研究授業	英語	1年	Unit8 イギリスの本 ○異文化理解
12/9	塩山中学校	研究授業	特活	2年	特別別活動 学級活動 (3)学業と進路ウ進路適正の吟味と進路情報の活用

◆◆講演会の御案内◆◆

「甲州市『確かな学力』向上プロジェクト」では、下記の日程で教育講演会を開催します。詳細につきましては、甲州市教育委員会 那須指導主事(0553-32-1412)まで、お問い合わせください。

- ◆ 日時 平成28年12月2日(金)15:00～
＜受付14:40～＞
- ◆ 会場 甲州市民文化会館大会議室
- ◆ 講演 「Q-Uの結果から見る 甲州教育の 更なる一手」(仮題)
- ◆ 講師 河村茂雄 早稲田大学教授